

八王子市 市民活動支援センター

市民活動通信

平成20年9月

第26号



©NPO Japan Copyright Association

編集・企画 NPO法人 八王子市民活動協議会

発行 八王子市民活動支援センター

〒192-0083 東京都八王子市旭町12番1号ファルマ802ビル5階

TEL 042-646-1577 FAX 042-646-1587 MAIL shien@shiminkatudo-hachioji.jp

URL <http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/shien-center>

福祉

障害者を支えあう地域社会になることを願って！

～障害者の日常生活をサポートする第二若駒の家グループ～

「どんなに障害が重くても生まれ育った八王子で暮らせることを願って…」と「第二若駒の家」パンフレットにあります。

障害者支援は多くの市民活動団体が、それぞれの分野で貴重な活動を行っていますが、その中でも今回は、地域の福祉介護事業全般の活動を実施している NPO 法人「若駒ライフサポート」の代表・大須賀裕子さんにお話を伺いました。このグループの活動は多岐に渡っており、施設もとても多いのですが、今回は「グループホームよこかわ」（八王子市横川町）での取材です。



「若駒という名称は、万葉集で防人の妻が夫の無事を祈ったという歌に出てくる赤駒から取っています。八王子のリフトバスの名称「わかこま」は、当グループの活動にちなんで付けられたんですよ。」と、大須賀さんは若駒という名の「いわれ」について語ってくれました。

現在、運営委員会とNPO法人の2つの形式で「第二若駒の家グループ」を主体に、7カ所の施設があり、知的・身体障害者支援、通所施設、介助派遣事業、グループホーム、知的障害者の宿泊体験施設などを運営しています。利用者は全ての施設で約100名。小学1年生から60歳代までの方が利用されているとのこと。職員数は36名、ヘルパーさんは50名以上。

重度障害者の通所が増えたり、児童の放課後サポートなどを始めるなど、施設が徐々に増えていきました。就労支援までは無理だが、重度障害者でも、せめて日常的な暮らしができるようにと職員一同で頑張っています。

今、特に力を入れていることは、人材育成だそうです。次世代へのバトンタッチのためにも、後輩たちの人材育成は欠かせないと考えています。

また、行政に介護支援者などの人材バンクを作って欲しいと願っています。介護支援者が離職しても再就職ができるようにと……………。

障害者支援に携わる立場から大須賀さんは、「一般の人がもっと障害のある方に関心をもって欲しい。障害者施設の必



要性は理解しても、（誕生日会をみんなでお祝いしています）。いざ施設ができるとなると地元の方の賛成を得るのは難しい。いつ障害者になるか分からないし、必ず高齢者になるのだから他人事ではなくなる。ちょっとしたふれあいや話し相手になるだけでいい。」と言います。そして「これからは、地域全体で障害者を支え合う仕組みをつくっていきたい。」と目を輝かせて語ってくれました。（取材：杉田・植村）



（ゆうあいハウス：レクリエーション江ノ島水族館にて）

（連絡先）NPO法人 若駒ライフサポート

理事長 大須賀 裕子

電話/FAX 042-624-6090

八王子市の市民企画事業補助金交付事業のご紹介

「発達障がいの子もたちを地域で支援・育てる」

かたつむりの会

『凸凹あってもすてきだね・かたつむりの会』

「発達障がい」という言葉をご存じですか・・・？ 私達は「発達障がい」の子を持つ親の会です。2005年度から施行された「発達障がい支援法」。この子達を支援する法律は出来たけれど、知名度・認知度はいまいち。「発達障がい」を地域の皆さんにもっと知ってもらいたい、理解してもらいたいという思いが私達にはあります。具体的には、① 学習障がい (LD) ② 注意欠陥多動性障がい (ADHD) ③ 高機能自閉症となります。

どんな子どもにも、大人にだって一人一人に個性があります。私達は「発達障がい」も個性の一つであると考えています。発達のバランスのデコボコが様々な状態・行動として現れるのです。「そのデコボコ、素敵じゃない？」「そのままでもいいんだよ」・・・親はそう思うけれど、学校で、地域社会で、生きて行くためにはそれじゃ難しいところがあるのです。

周りの方の理解と関心が高まってくれば、きっと彼らは生きやすいはず。そのために同情ではなく、関心を持って理解して欲しい。そして地域の中で、発達障がいの子も達が共生できることを願っています。

【キャラバン隊準備中】発達障がいの困り感を体感するワークショップ、この子達をより理解して頂く内容の素敵な紙芝居等を予定しています。

今秋以降、活動開始です。皆様のご参加をお待ちしております。

(連絡先) かたつむりの会 西村

電話 080-5081-3638



「子育てサポーターの街にしよう！『子育てしやすい街・八王子』

保育サポーター はちっ子

6月に10日間(11科目22時間)の「第2回保育サポーター養成講座」を開催しました。保育サポーターとは、(財)女性労働協会が規定する保育のための基礎知識を学んだ方の事を呼び、修了後は託児活動などの子育て支援活動が行えます。今回の講座では27名の受講生が、保育士・



医師・助産師・栄養士・心理士などから「子どもを預かるための知識」を勉強し、22名が地域の保育サポーターとして誕生しました。保育サポーター「はちっ子」は、非営利の一時託児や交流ひろばの運営の他、今回のように保育サポーターを地域に増やし、子育てを一人で抱え込まず地域で支え合えるような街づくりを目指し活動しています。次回の養成講座は11月の予定です。

(連絡先) 保育サポーター はちっ子 小金沢

電話 090-2172-5545

「子どもの虐待防止のための事業」

子どもの虐待防止市民ネットワーク多摩

私達は1999年に八王子市内で5歳女児が義父の虐待で死亡した事件で、若い子どもの命を守るために虐待防止の啓発活動を立ち上げて、裁判の傍聴、虐待防止法の勉強、講演会、民間ネットワークの参加、親子のふれあいイベント電話相談をしています。⇒ **専用電話：042-663-1933**

立ち上げて4年目、2004年11月20日に八王子市市民活動支援センターのアクティブ市民塾で、活動についての講演をさせて頂き、多数の出席とご支援を頂き有り難く思いました。その時から、もう4年、新聞や、テレビニュースで虐待と相談件数は増えるばかり、今、社会では親子関係がおかしくなっています

親になる以前の教育が必要で重要だと思っています。乳幼児の子育て支援が良くなっていますが、小、中、高の子どもは、乳幼児期の心の育て方が親(大人)に問われています。

今回、八王子市の市民企画事業補助金交付事業に初めて応募して下記の講演会をおこなうことになりました。地域で虐待を防止する活動にご協力ください。

日時・場所 9月28日(日) 開場 午後1時15分 クリエイトホール 若林 ふみ子氏

内 容 「かかわり、つながり、ささえあう 地域社会」 を是非聴いてください。

(連絡先) 子どもの虐待防止市民ネットワーク多摩 清水

電話 042-664-0413



名称：9月度 アクティブ市民塾
日時：9月20日（土）10：30～12：30
場所：市民活動支援センター
テーマ：「あなたの趣味、特技を活かしましょう」
 ～124種の登録講師を持つ「八王子センター元気」の活躍事例を紹介～
講師：八王子センター元気 代表 鹿又ワカさん
 他 同会の皆さん
内容：この会は市の委託を受けて高齢者の社会参加を進めるボランティア団体です。スポーツ・料理・音楽・絵画、福祉・大工など124種に分かれ、55才以上の登録講師が老人ホームや子供会で特技を披露したり共遊しています。興味のある方はぜひご参加下さい。
参加費：無料（定員30名 55才以上の方歓迎）

名称：10月度 アクティブ市民塾
日時：10月12日（日）9時～15時頃解散
場所：八王子市千人町界隈（小雨決行）
 JR西八王子北口階段下 9：00集合
テーマ：「千人同心発祥地、八王子千人町界隈散策」
 ～旧跡を訪ね健康増進と同好者とのふれあいを図る～
内容：・資料配布後、興岳寺（石坂弥次衛門墓）～馬場横丁～了法寺（新吾弁財天・お岩稲荷・鬼子母神）～千人同心屋敷跡碑～追分道標～八王子日吉神社（昼食）～多賀神社～水無瀬橋～千人頭拝領馬場跡～宗格院（石見土手・松本斗機蔵墓）～地藏堂跡～一里塚跡（分岐道標）～千人同心家屋敷塀等々の説明を聞きながら散策します。（弁当・保険証持参）
定員：30名
参加費：500円（資料代等）
共催：「とんとん健康散歩の会」

名称：市民活動入門講座
日時：10月25日（土）13：00～16：00
場所：クリエイトホール 11階 視聴覚室
テーマ：「市民活動における資金づくり」
 ～団体最大の悩み「資金調達」のノウハウ教えます～
講師：NPO法人 シーズ 常務理事・事務局長 松原明氏
内容：八王子市の市民活動団体数は、NPO法人が181、任意団体を含めると500～600団体あるといわれています。これらの団体の共通した悩みは「活動資金の不足」です。会費収入や助成金などで何とかやり繰りしていますが、安定的な資金調達（ファンドレイジング）について、もっと真剣に取り組んでいく必要があるでしょう。この講座では経験豊富な講師が、様々な事例をあげて資金づくりのノウハウを説明すると共に、皆様のご質問にお答えします。
参加費：無料（定員：70名）

セカンドライフ講座と地域活動体験講座を開催

市は、団塊やシニア世代を対象に、2つの講座を開催します。

【セカンドライフ講座】（申込受付中）

※定員に達した場合はご容赦ください。

内容：コミュニケーション手法の学習などを通じて、地域活動の参加のきっかけを学びます。

- ① 日時：10月4日（土）10時～16時
場所：クリエイトホール
- ② 日時：10月25日（土）10時～16時
場所：南大沢市民センター

【地域活動体験講座】（9月16日から申込受付開始）

内容：市民活動を実際に体験することにより、地域参加への理解を深めます。

- ① 日時：10月11日（土）
場所：援農ボランティア（小比企町）
- ② 日時：10月29日（水）
場所：地域交流活動（清川町）
- ③ 日時：11月9日（日）
場所：山の手入れ（宇津貫緑地）

詳しくは、八王子市協働推進課へお問い合わせください。
 電話：042-620-7401
 FAX：042-626-0253

市民活動相談コーナーQ&A

Q、7月から8月の夏季の期間を利用して、ボランティア活動に参加したい。（多くの大学生や高校生からの相談や問い合わせ内容です。）

A、毎年発行される東京ボランティア・市民活動センターの「夏の体験ボランティアキャンペーン」冊子には都内各地で行われている高齢者、障害者、保健医療、国際交流、環境保全など多様なボランティア活動プログラムの内容や日時等、活動先が一覧でみる事が出来ます。（当センターで閲覧出来ます。）

また、八王子市ボランティアセンターが参加者を募集（期間7月20日から8月30日）した「青年ボランティア体験活動」（特別養護老人ホームや保育園、障害者施設等）や当支援センターが係わったオール東京区市町村共同事業「みどり体験交流事業・里の体験八王子」、「東京高専deサイエンスフェスタ夏休み！体験」企画事業等の独自紹介情報を用意し提供しています。

**アクティブ市民塾及び市民活動入門講座の
 お問い合わせやお申込みは、市民活動支援センターへ**

**電話 042-646-1577
 FAX 042-646-1587**

市民活動団体のイベント情報

名 称 「子どもサポーター養成研修」 第5回
日 時 9月20日(土) 13:15~16:45
内 容 講義
 前半：家庭の養育力の低下と子どもへの影響(児童期)
 臨床心理士 大神田恵子
 後半：精神疾患をもつ家庭を支える
 訪問看護ステーション円
 精神保健福祉士 中野るみ子氏
会 場 クリエイトホール 第7学習室
参加費 資料代 200円
定 員 40名
申込方法 電話またはe-mailでお申し込み下さい。
主 催 NPO こども福祉研究所・はちおうじ、
 八王子市子ども家庭支援センター
問合せ先 電 話 080-3200-7299 大神田
 メール kofukuken8@gmail.com

名 称 講演「かかわり、つながり、ささえあう 地域社会」
日 時 9月28日(日) 13:30~16:30
内 容 子供の虐待を防止するため、私たちにできることは何だろう。地域市民の対応と連携を学ぶ講演会。講師：若林ふみ子氏
会 場 クリエイトホール 10階 第2学習室
参加費 なし
定 員 50名
申込み 電話・FAX(席に余裕がある場合、申込がなくても参加可)
主 催 子供の虐待防止市民ネットワーク多摩
問合せ先 電話 042-657-7237 紫芝(シバ)
 070-5569-0210

名 称 シニアの発見・発見・アイディア講座
日 時 10月17日(金) 13:30~15:30
内 容 発見・発見・アイディアはこうして生かされる。発見・発見・アイディアのまとめ方、シニアのアイディアの事例
会 場 東浅川保健福祉センター 第5集会室
参加費 1,000円
定 員 30名
申込方法 電話・FAXにて予約してください。
 042-664-1241
 070-5077-3418
主 催 八王子市高齢者活動コーディネーター会(ハコー会)
問合せ先 講座事務局 代表 与儀
 042-664-1241

名 称 「子どもサポーター養成研修」 第6回
日 時 10月18日(土) 13:15~16:45
内 容 講義 親元から離れた子どもを地域で支える
 東京養育家庭里親 坂本洋子さん
会 場 八王子市地域子ども家庭支援センター みなみ野
参加費 資料代 200円
定 員 40名
申込み 電話またはe-mailでお申し込み下さい。
主 催 NPO こども福祉研究所・はちおうじ、
 八王子市子ども家庭支援センター
問合せ先 電 話 080-3200-7299 大神田
 メール kofukuken8@gmail.com

名 称 公認レクリエーション指導者講習会
日 時 Bコース⇒10月21日~11月18日
 Cコース⇒21年1月27日~2月17日
 各コースとも火曜日 4回 18:00~21:00、
 日曜日 1回 9:00~16:00 開講、全54時間で終了します。各コースの何回目からでも受講できます。
内 容 生涯学習、子どもの育成、高齢者の健康・生きがいづくり、コミュニティづくりなど専門的な理論と技術を備えた指導者を養成します。
会 場 大和田市民センター、ほか
参加費 各コース 8,400円(学割あり)
定 員 20名
申込方法 電話 042-656-0901
 FAX 042-656-3709
 E-mail hachireku@fine.ocn.ne.jp
主 催 NPO法人 八王子レクリエーション協会
問合せ先 上記にお問い合わせください。

ボランティア募集のお知らせ

名 称 八王子チャイルドライン「ココロ」
電話の受け手・スタッフ募集
内 容 電話を通じて、子どもの心を受けとめる受け手または運営にかかわるスタッフ
条 件 11月7日(金)~2009年3月まで11回開催される受け手・スタッフ養成講座を受講してください。受講料をいただきます。(一般8,000円、学生5,000円)
 申し込み締切日は10月31日です。
連絡先 八王子チャイルドライン事務局まで、住所(〒)、名前、電話番号をFAXしてください。
 電話/FAX: 042-625-1765

市民活動通信は、年6回奇数月に毎回5,000部発行し、市内各駅の広報スタンドや市民センター等の公共施設で配布しているほか、一部ご希望の町会・自治会へも回覧しています。また、市民活動支援センターのウェブサイトでもご覧いただけます。

お気付きの点またはイベント情報等の掲載希望等がありましたら、市民活動支援センターへご連絡ください。

電 話 042-646-1577 FAX 042-646-1587
 URL <http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/shien-center>